

せき喘息

新知台耳鼻咽喉科

〒478-0064 知多市新知台二丁目4番30

TEL 0562-54-2700

特徴

- せきが8週間以上続く
- 夜間から朝方にかけてせきが出る
電話で話していると発作が起こる場合もある。
- 季節性がある
患者さんが増えるのはスギ花粉が飛び始める春、梅雨、風邪をひきやすくなる冬、気温の変化が激しい季節の変わり目とされています。
- アレルギーの原因物質によって起こることが多い
ハウスダスト、ダニ、花粉、ペットの毛などの物質にアレルギー反応を起こす人が多い。
- 「ゼイゼイ」「ヒューヒュー」という喘鳴がない
- たんは伴わない
- 市販の咳止めの薬では止まらない
- 気管支拡張薬を服用すると1週間で症状が改善することも
- 炎症が治るには数か月以上の治療が必要

原因

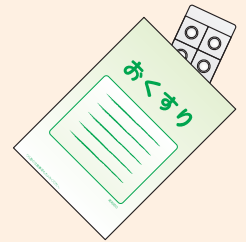
- 気道のアレルギー性の炎症とされています



★ 症状が急に変わることもあります。疑問な点や困った事がありましたら、なるべく早目におたずねください。

治療

- 気管支拡張薬
- 抗アレルギー剤
- 吸入ステロイド薬



予後

軽症の場合

2～3週間のお薬の服用で症状が治まります。

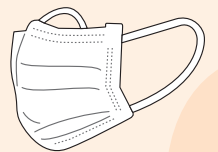
重症の場合

4～6週間かかることも

せき喘息の患者さんのうち約3割はぜんそくに移行するとされています。

日常生活の注意

- ホコリやペットの毛など、アレルギー症状を引き起こす原因は避ける
- マスクを使用する
- ストレスを避ける
- たばこは厳禁。飲酒も控える



おだいじに
なさってください。

